

第13回蒲郡市産業振興会議 会議録

開催日時	令和8年2月24日（火）午前10時～正午		
開催場所	蒲郡市役所本館2階201会議室		
蒲郡市産業振興会議委員	出席者（敬称略） ◎：会長 ○：副会長		
	機関名または企業名	役職	氏名
	蒲郡商工会議所	会頭	小澤素生 (株式会社ニデック 代表取締役社長)
	蒲郡鉄工会	会長	近藤昌泰 (株式会社近藤鐵工所 代表取締役会長)
	小池商事株式会社	代表取締役社長	小池高弘
	株式会社金トビ志賀	代表取締役	志賀重介
	株式会社ミスコンシャス	代表取締役社長	小山絵実
	稲葉製綱株式会社	取締役専務	稲葉千穂子
	愛知工科大学	工学部機械システム工学科教授	渡部吉規
	愛知大学	地域政策学部教授	◎戸田敏行
	豊橋技術科学大学	大学院工学研究科機械工学系教授	○高山弘太郎
	蒲郡市	産業振興部部長	池田高啓
	【欠席者】		
	機関名または企業名	役職	氏名
蒲郡市観光協会	会長	杉山和弘 (株式会社明山荘 代表取締役社長)	
蒲郡市農業協同組合	代表理事組合長	鈴木茂正 (蒲郡市農業協同組合 代表理事組合長)	
蒲郡市漁業振興協議会	会長	小林俊雄 (三谷漁業協同組合 代表理事組合長)	
蒲郡金融協会	代表	岩崎篤雄 (蒲郡信用金庫 常務理事)	
事務局等出席者	機関名または企業名	役職	氏名
	蒲郡市	産業振興部産業推進監兼農林水産課長	柴田好範
	蒲郡市	産業振興部観光まちづくり課長	山田浩隆

	蒲郡市	産業振興部産業政策課長	竹村太郎
	蒲郡市	産業振興部農林水産課 係長	久田雄一郎
	蒲郡市	産業振興部産業政策課 課長補佐	黒田俊介
	蒲郡市	産業振興部産業政策課 課長補佐	永谷礼子
	蒲郡市	産業振興部産業政策課 産業立地推進室長 室長	坂口敏行
	蒲郡市	産業振興部産業政策課	吉見健児
	蒲郡市	産業振興部産業政策課	磯部大和
	蒲郡商工会議所	中小企業相談所長	松岡祐志
議題	<p>(1) 主な施策の進捗状況について</p> <p>ア 観光まちづくり課</p> <p>(ア) 西浦園地及び周辺エリアの将来構想策定について（資料1） 【基本戦略02 挑戦への支援：地域経済循環の促進】</p> <p>(イ) 蒲郡市観光まちづくりビジョンの改訂について（資料2） 【基本戦略03 連携の推進：観光と多様な産業の連携】</p> <p>イ 農林水産課</p> <p>(ア) 農林水産まつり&食育フェスタ（資料3） 【基本戦略02 挑戦への支援：地域経済循環の促進】</p> <p>ウ 産業政策課</p> <p>(ア) 次世代につなぐ地場産業活性化プロジェクト（資料4） 【蒲郡市産業振興促進プロジェクト1】</p> <p>(2) 委員所属団体の取組みについて</p> <p>ア 蒲郡商工会議所（資料5）</p> <p>イ 蒲郡市漁業振興協議会（資料6）</p> <p>ウ 蒲郡鉄工会（資料7）</p> <p>エ 稲葉製綱株式会社（資料8）</p>		

<p>会議資料 ※省略</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事次第 ・資料1 西浦園地及び周辺エリアの将来構想策定について ・資料2 蒲郡市観光まちづくりビジョン改訂版（案） ・資料3 第45回蒲郡市農林水産まつり&食育フェスタ実施報告 ・資料4 次世代につなぐ地場産業活性化プロジェクトに関する報告 ・資料5 「蒲郡商工会議所」報告資料 ・資料6 「蒲郡市漁業振興協議会」報告資料 ・資料7 「蒲郡鉄工会」報告資料 ・資料8 「稲葉製綱株式会社」報告資料 ・資料9 各業界のKPIについて ・蒲郡市産業振興会議 出席者名簿 ・座席表 ・意見提出用紙
<p>会議内容</p>	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会議における説明 ○ 配布資料説明 <p>2 第12回蒲郡市産業振興会議録の保存</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 戸田会長による署名 <p>3 議事</p> <p>今回は、「主な施策の進捗状況について」、「委員所属団体の取組みについて」「各業界のKPIについて」の3点の議題が挙げられています。それでは、「主な施策の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。（会長）</p> <p>（1）主な施策の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光まちづくり課から「西浦園地及び周辺エリアの将来構想策定について」、「蒲郡市観光まちづくりビジョンの改訂について」について説明。 ・ 農林水産課から「農林水産まつり&食育フェスタ」について説明。 ・ 産業政策課から「次世代につなぐ地場産業活性化プロジェクト」について説明。 <p>（2）委員所属団体の取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蒲郡商工会議所から「Chat GPTなどの生成AIをビジネス活用したDX売上UPセミナー」「がまごおりXスタートアップMEET UP交流会」「きやりしーみーつ in 蒲郡」「コワーキングEGG交流会」「がまごおり共創ハッカソン2026」について紹介 ・ 蒲郡市漁業振興協議会から「2025年度 蒲郡市スマート牡蠣養殖による水産業

発展事業」について紹介

- ・ 蒲郡鉄工会「メカトロテックジャパン2025 視察研修会」「蒲鉄塾（経営者研究会）」について紹介
- ・ 稲葉製綱株式会社から「繊維ロープ業界現況」について紹介

(3) 各業界のKPIについて

- ・ 事務局から説明
- ・ ありがとうございました。それでは各委員から全体に関してご意見、ご質問をいただきたいと思います。(会長)
- ・ 農地マップがあると農業の振興、放棄地の活用などがやりやすくなるので非常にありがたいと思う。「蒲郡市観光まちづくりビジョン改訂版(案)」について、資料2の前ビジョンからの振り返りの目標値、実績値はどこからデータを取っているのか教えていただきたい。(委員)
→ 企画政策課が偶数年に実施している市民意識調査のデータを使っている。(事務局)
- ・ 「西浦園地及び周辺エリアの将来構想策定」について、ぜひ目玉になるようなものを作っていただきたい。「各業界のKPI」について、具体的な形式や進め方を提示していただきたい。(委員)
→ KPIに対して各団体がどういう関わりを持つかというところに重点を置いた提案で、ビジョンの達成につながるようなものを提出していただきたい。(事務局)
- ・ 蒲郡市観光まちづくりビジョン推進委員会がやっているのは産業としての観光ではなく、まちづくりとしての観光の方に比重があるので、短期的な効果測定は難しい。今住んでいる人にとってのまちづくりというよりは未来の子供たちのまちを作りたい。(委員)
- ・ 白馬岩岳マウンテンリゾートは元々あったものの見方を変えて表現したことと、SNS等の力を借りて広まっていった部分とインバウンドといったソフトインフラがうまく回った可能性がある。観光のこれからのビジョンもそういったソフトインフラの部分にも配慮して作っていただけるとより良いのではと思う。(委員)
- ・ 「各業界のKPI」について、業界のKPIと市の施策としてのKPIを合わせ

ていくのは難しいと思うが、業界の施策と行政の施策が一体となって、ゴールに向かっていくといった動きができるのもっと強化されていくのかなと思う。西浦園地はじめ、今後蒲郡で遊具等を作られる際はぜひ蒲郡のロープ産業へお声かけ下さい。(委員)

- ・ 資料4について、このプロジェクトはもう1回やってもいいと思えるような成功だったのか、少し失敗だったが、別のところに生かしていきたいと思えるようなものだったのか、成果を教えてください。(委員)

→ 繊維業界ならではの垣根が取り払われて、アパレルの産地でもない蒲郡がこのプロジェクトを通じて繊維産業を振興するということで行った事業であり、繊維産業の振興だけでなく、シティプロモーションの一環でもあると思っており、地方都市である蒲郡が、全国、世界に発信できるTGCというコンテンツで蒲郡をPRできたので、とても効果があったと思う。(事務局)

→ 補足ですが、繊維産業の社長方は繋がっているが、従業員の皆さんは繋がっていないので、こういったプロジェクトをやることによって、市内企業の繊維産業に関わっている人たちが顔が見える関係になって、みんなで1つのことを目標に掲げて、努力していくというプロセスは一定の効果があったかと思う。このプロジェクトの経験をいかしてより発展的にテックビジョンという既存のイベントをやっていくといったように、長期に向けてのことで評価していただきたい。(委員)

- ・ 資料1について、展望台を利用される対象をどなたに絞っているのか教えてください。また、西浦のホテルにバスで行く時に、よく廃墟らしきところが多かったので、整備していただいたほうがいいのではないかと思います。(委員)

→ 観光客や地元の方にも来てほしいし、旅館に泊まる人は旅館の中だけで過ごしてかえってしまうといった方が多いので、旅館の外にも出てほしいといった意図もある。(委員)

→ 資料の2について、コンセプトに帰りたくなるまちとあるが、観光とこのコンセプトが結びつかない。どういう観点で帰りたくなるまちなのか。(委員)

→ 魅力があるまちが帰りたくなるまちなので、そういう意味でまちの魅力を作っていかないといけないという1つの目標。(委員)

- ・ 廃墟をきれいにするのは無理なので、例えば廃墟を安全に回れる廃墟ツアーとかいいと思った。温室みかんを夏生産すると思っている人は専門家と農家さんしかいないので、温室みかんのよさアピールできていない。ロープ産業に関してはイチゴ栽培と違って資材がとにかく高いので、例えばロープで栽培資材棚を作るとかもありかなと思った。農地マップについて、使ってみたがわかりずらかったので、とりあえず見てみようと思って見れるものだといいと思う。(委員)

- ・ 各担当課から説明させていただいた事業につきましては、各産業界、産業振興会議においてご意見を聞かせいただきながら官民一体となり産業振興施策に取り組むことが必要だと感じている。昨今の物価高騰などの影響により本市におきましても財政状況が厳しく、厳しい予算査定となっておりますが、創意工夫することによって最小の経費で最大の効果を出していけるよう各課職員が全力で本市の発展、市民生活の充実、満足度向上に努めていきたいと感じている。(委員)
- ・ K P I のことは継続になるので、事務局でもよく考えていただき、委員各位ご検討いただけたらと思います。(会長)

(4) その他

- ・ サーキュラーシティ推進室から、蒲郡循環経済イノベーションコンソーシアムについて紹介。